ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

就労選択支援　アドバンスド研修

～よりよい地域づくりをめざして～



令和7年10月に開始された「就労選択支援事業」においては、就労選択支援員養成研修を修了された皆様が、各地域で実践を進められていることと存じます。一方で、地域内での実践のみでは事例の蓄積や共有の機会が限られることから、他地域における先進的・先駆的な取組を参考にすることも有益であると考えられます。

本ウェビナーでは、就労選択支援員養成研修を修了された方を中心に、就労選択支援事業の実践事例を共有し、今後の取組の参考となる視点について考えます。

また、今後受講を希望される方や、行政機関、相談支援機関等において就労選択支援に関わる皆様にも参考となる取組事例をご紹介します。ぜひご参加ください。

※本ウェビナーは、厚生労働省「令和8年度就労選択支援員養成研修・広報業務一式」（委託事業）の一環として実施します。

■ 日時

2026年
12月17日（木）
13時30分～16時30分

※後日「アーカイブ配信（振り返り動画の配信）」あり。

■ 開催形式

オンライン配信
（zoom ウエビナー）



★ 詳細は裏面を参照

参加無料

申込締切
2026年
12月9日（水）17時まで

申込方法
https://insweb.jp/26senmhad/
右の二次元コードまたは上記URLより、申込みフォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

※申込者の個人情報は、本研修の運営に必要な範囲内のみで使用し、当該目的以外には使用しません。
※本研修は、研修終了後にアーカイブ配信（振り返り動画の配信）を予定しています。研修中の質疑応答等において、参加者のお顔、お名前、所属事業所名等が映像や音声に記録され、配信される場合がありますので、あらかじめご承知ください。

■ プログラム・講師

【第一部】 13時30分～15時30分　事例紹介

1 きめ細かなアセスメントを要した就労選択支援

稲葉 健太郎 氏
（社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団）

医療の検査情報や生活面の情報を活用しながら、具体的なアセスメントを行い、本人の就労先・働き方について支援したケースについて振り返ります。

2 在宅就労を見据えた就労選択支援

六車 浩 氏（株式会社セブンズ）

在宅就労または在宅支援を希望している方への就労選択支援。在宅での働き方を希望する方へのアセスメントの視点や考え方についてお話いただきます。

3 地域全体での就労選択支援の取組

安藤 須美江 氏（半田市社会福祉協議会）

知多圏域全体で就労選択支援を進めていくための合意形成プロセスをはじめとして、就労選択支援を中心とした地域づくりの在り方についてお話いただきます。

4 行政の立場からの就労選択支援

坂本 慧 氏（高槻市健康福祉部）

中核市として、受給者証の発行や事業所指定も含め、行政として、どのように就労選択支援を位置づけ、地域を作っていったのかをお話いただきます。

【第二部】 15時30分～16時30分　パネルディスカッション・まとめ

＜登壇者＞

- 稲葉 健太郎 氏（社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団）
- 六車 浩 氏（株式会社セブンズ）
- 安藤 須美江 氏（半田市社会福祉協議会）
- 坂本 慧 氏（高槻市健康福祉部）
- 鈴木 大樹 氏
  （厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 就労選択支援専門官）
- 関原 深（株式会社インサイト代表取締役）



問合せ先

就労選択支援員養成研修ヘルプデスク：株式会社インサイト

メールアドレス：sentaku@insweb.jp　電話番号：06-6449-5115　月～金 10時～17時（祝日を除く）